

# 「町づくりの民営化」のもとで学校が犠牲に 学校は誰のもの？



2020(令和2)年12月、たった1時間ほどの「都市経営戦略会議」で、日本一大きな義務教育学校の設立が決定されました。

現在この武蔵浦和義務教育学校の開設に向け、驚くような速さで様々な工事が進んでいます。まるで、市民の反対の声を封じ込めようとしているようです。

これだけではありません。さいたま市見沼区片柳地区にも義務教育学校をつくる動きが出ています。

大宮区大宮小学校では、小学校を壊して再開発ビルの中に「学校」を入れ込む案が浮上しています。

大宮南小ではマンション建設ラッシュで児童数が膨れ上がり、隣の上木崎小学校にも影響が出ています。両校とも今後44学級に及ぶ勢いです。これまでさいたま市は

「さいたま市の教育は日本一」と繰り返し返し、主要駅周辺にたくさんマンションをつくっては、子育て世代を呼び込んできました。

その一方で、次々と膨らむ大規模校を放置したり、再開発を優先して学校を複合施設化しようとしていたりしています。

全国で広がる学校統廃合は「町づくりの民営化」だと言われています。子どもたちから学校を奪い、複合施設として作り直したり、統廃合を進めたりして、コストメリットを出すことに執着する。この動きは、さいたま市でも同様です。

片柳地区では「出前講座」が開かれました。設立について、担当者は「まだ何も進めていない」と強調しました。終了後、参加者から疑問が交流され、実はすでに財政局や教育長が関わり協議が進められていたと分かり、愕然としました。

編集・発行/  
さいたま市  
教職員組合  
〒330-0843  
さいたま市大宮区  
吉敷町 4-93-5  
大宮教育会館 2F  
TEL 641-6763  
FAX 648-3567  
2024.7.5  
No. 290

## 義務教育学校がコストメリットを生む理由

- ・教職員数が減る。小中別学に比べて人件費が減る。
- ・新設する場合、国からの援助がたくさんもらえる。
- ・小中を統合したら、片方の学校の土地が転用できる。
- ・施設内に公民館等を入れたら、元の土地が転用できる。
- ・施設内に民間の施設を入れたら、賃料が入る。

2年前の議事録に、コストメリットのある片柳地区の義務教育学校化に向けて、財政局が力強く推進していくという答弁が出ている。地元市議が財政局や資産経営課の協力を仰ぐと、何度も念押しした記載がある。

令和4年12月総合政策委員会

片柳公民館で6月16日「義務教育学校つてどんなもの?」出前講座が開かれる

教育政策室担当者は...

片柳では義務教育学校をつくってほしいと地域から声が上がっている。まだ何も検討していない。

片柳小の改修工事を行わなかったのは、義務教育学校の話が出ているからではない。150周年行事があるから。行事の時に工事中だと困るので。

子どもの成長が早まっている。高学年の成長をこまめに、中学生との関りが有効であると言われている。いわゆる「中一ギャップ」への対応。行事の改善やより多くの教員と関わりがもてる。

子どもたちの声を聞いてください。片柳でも。武蔵浦和でも。教育政策室も「貴重なご意見」だと回答しました。

これって武蔵浦和の説明会で批判された、根拠のない話ばかりですよ。節目の小学校卒業式も中学校入学式もない。義務教育学校のあるつくば市では、今、不登校率が全国1位。大変なことになっている。

やっと回ってきた中規模改修。給食室やトイレも直してもらえはざだったのに。周年行事の年は前もって誰でも分かる。周年行事で改修を中止するなんて聞いたことがない。

地域の声って言っても、PTAや自治会でもろくに協議をしていませんよ。何も始めていないと言いながら、すでに設立推進協議会があるし、教育長も来て話を進めているなんておかしい。意見がまとまらないことは継続審議する、そうした組織の原則を守ってほしい。

→2024年4月16日【竹居教育長を招いて意見交換会! ~片柳地区義務教育学校設立推進協議会~】  
さいたま市市議会議員 高子景氏 Facebook 参照

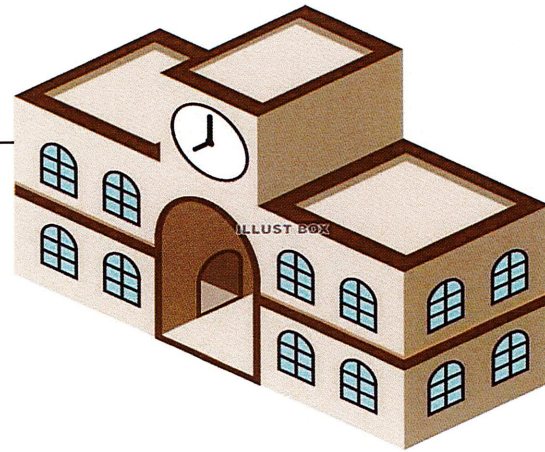
本当にこのまま 2028 (令和10) 年に開校するのか  
**不安だらけの武蔵浦和義務教育学校**

**3700人が通う予定が、600人減！  
 現在 3082人に**

クラブの活動内容によっては5,6年が出身小学校へ行き4年生と活動し、そのまま下校なども、準備委員会で検討する。

1~4年生校舎では...

- 児童会や1年生のお世話は4年生が対応する。
- 通学班を編成するか検討する。(低学年の通学が自己責任?!)
- 校外学習は2つの校舎同じ内容でいっしょに実施する方向で検討(12クラスで校外学習?!)



この地域は半数近い児童が中学受験をするが、その人数は考慮されているのか？7年生以上が相当少なくなるのではないかと(地域の保護者の方)

不透明な義務教育学校では、高校受験が心配。周りでは中学受験を選択肢に入れる人が増えています。(地域の保護者の方)

通学班がなかったら、毎日1人で通うの？  
 など、問題山積の現状が報告されました。



- ・このままでは、小学校から高学年が奪われたあげく、沼影新校舎では4・3・2制の途中から人数が激減。中学3年間は、ユニット制、4・3・2制も崩壊するという最悪のシナリオすら見えてきそうです。
- ・2024年3月の「学校統廃合と小中一貫教育を考える全国集会」では、先行している自治体から、
- ・登下校が毎日、ライブ終わりの人混みのよう。
- ・小1の入学式を3回に分けて実施。分刻みで感動に浸る余裕もなかった。
- ・離れている2校舎を歩き来ると、校長先生がどこにいるのかいつも分からない。
- ・4・3・2制。5年生から50分授業・定期テストあり・教科担任制・業間休みがない。遊ばないの体力が落ちてしまった。クラス替えて毎年知らない子ばかりになる。友達ができにくい。
- ・入試の面接練習で「義務教育学校の良さは、と問われたが、何も思い浮かばなかった」と9年生が漏らしていた。
- ・教職員は通常の激務に加え、閉校の取組、引越しの準備、義務教育学校の新体制づくりなどで疲弊した。

**立体駐車場の中に学校が?!  
 大宮区大宮小学校が変わる?!**

「大宮駅グランドセントラルステーション化構想」

- 元大宮区役所近隣の土地に、中心地の外縁に駐車場(フリンジ駐車場)をつくる。
- 大宮小学校はその駐車場施設内に入る案が出されている。
- すでに地権者を対象に説明会が実施されている。
- 市教委は東京駅周辺の再開発ビル「東京ミッドタウン八重洲」内の区立城東小学校(ビル1Fから4F)に、視察に行っている。

**大宮南小学校  
 マンション乱立で悲鳴**

- マンションが次々立ち、児童数は745人(2019年)から1062人(2023年)に。
- 校庭に二つの大きなプレハブが立ち、校庭で外遊びや体育が困難になった。一時は近くの大宮高校の校庭で体育を行った。
- 今後もマンション建設がすすみ、隣の上木崎小学校への通学を選べるようになる。どちらも44学級(約7クラスの学年規模)に及ぶ見込み。
- プレハブは市ではなく民間企業が建設。毎月賃料が発生している。

交通需要マネジメントの展開の考え方

